

様式 理事立候補者 COI 自己申告書

事務局記入欄：受付番号	受付日（西暦）	年	月	日
算出期間： 年 月 日～ 年 月 日				
※開示日から遡って過去3年、または3年前の1月から開示日直前の12月までの正味3年間分を算出期間に記入してください。				

日本高血圧学会 理事長 殿

申告者氏名（会員番号）： ()

所属（機関・部局）名：

A. 申告者本人の申告事項

項目	(該当する方に○)
①企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額 (1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載)	有・無 (有の場合は下記内容を企業・団体ごとに記載) 企業・団体名： 役割（役員・顧問等）： 報酬額：①100万円—500万円未満 ② 500万円以上
②株の保有と、その株式から得られる利益 (1つの企業の1年間の利益が100万円以上のもの、あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載)	有・無 (有の場合は下記内容を企業ごとに記載) 企業名： 持ち株数： 申告時株価（一株あたり）： ①100万円—500万円未満 ② 500万円以上
③企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬 (1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載)	有・無 (有の場合は下記内容を特許ごとに記載) 企業・団体名： 特許名： ①100万円—500万円未満 ② 500万円以上

<p>④企業や営利を目的とした企業や団体より会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）（1つの企業・団体からの支払いが年間合計50万円以上のものを記載）</p>	<p>有・無 (有の場合は下記内容を企業・資金提供者ごとに記載)</p> <p>企業・団体名：</p> <p>講演料等： ①50万円—200万円未満 ②200万円以上</p>
<p>⑤企業や営利を目的とした企業や団体よりパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料（1つの企業・団体からの支払いが年間合計50万円以上のものを記載）</p>	<p>有・無 (有の場合は下記内容を企業・資金提供者ごとに記載)</p> <p>企業・団体名：</p> <p>原稿料等： ①50万円—200万円未満 ②200万円以上</p>
<p>⑥企業や営利を目的とした団体が提供する研究費 (1つの企業・団体から支払われた総額が年間100万円以上のものを記載)</p>	<p>有・無 (有の場合は下記内容を医学研究ごとに記載)</p> <p>企業・団体名：</p> <p>研究費区分：</p> <p>研究費：①100万円—1,000万円未満 ②1,000万円以上</p>
<p>⑦企業や営利を目的とした団体が提供する奨学寄付金 (1つの企業・団体から、申告者個人または申告者が所属する講座または研究室に総額が年間100万円以上のものを記載)</p>	<p>有・無 (有の場合は下記内容を寄付金ごとに記載)</p> <p>企業・団体名：</p> <p>奨学寄付金：①100万円—1,000万円未満 ②1,000万円以上</p>
<p>⑧企業などが提供する寄付講座 (企業などからの寄付講座に所属している場合に記載)</p>	<p>有・無 (有の場合は下記内容を講座ごとに記載)</p> <p>寄付講座の名称：</p> <p>設置期間：</p>

⑨その他の報酬（研究とは直接関係ない旅行、贈答品など）	有・無 (有の場合は下記内容を医学研究ごとに記載)
(1つの企業・団体から受けた報酬が年間5万円以上のものを記載)	企業・団体名 :
	報酬内容 : 報酬額 : ①5万円—20万円未満 ②20万円以上

B. 申告者の一親等内の親族、または生計を一にする者の申告事項

有 · 無 (該当するほうに○)

※上記「有」の場合は、以下の「該当者氏名（申告者との関係）」および申告内容をご記入ください。

また「有」が複数名の場合は、このページをコピーして人数分ご記入ください。

該当者氏名（申告者との関係）：

項目	(該当する方に○)
<p>①企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額 (1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載)</p>	<p>有・無 (有の場合は下記内容を企業・団体ごとに記載)</p> <p>企業・団体名 :</p> <p>役割(役員・顧問等) :</p> <p>報酬額 : ①100万円—500万円未満 ② 500万円以上</p>
<p>②株の保有と、その株式から得られる利益 (1つの企業の1年間の利益が100万円以上のもの、あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載)</p>	<p>有・無 (有の場合は下記内容を企業ごとに記載)</p> <p>企業名 :</p> <p>持ち株数 :</p> <p>申告時株価(一株あたり) :</p> <p>①100万円—500万円未満 ② 500万円以上</p>
<p>③企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬 (1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載)</p>	<p>有・無 (有の場合は下記内容を特許ごとに記載)</p> <p>企業・団体名 :</p> <p>特許名 :</p> <p>①100万円—500万円未満 ② 500万円以上</p>

誓約：私の利益相反に関する状況は上記の通りであることに相違ありません。私の日本高血圧学会での職務遂行上で妨げとなる、これ以外の利益相反状態は一切ありません。なお、社会的・道義的な観点から要請があった場合、本申告書の内容に関する公開については理事会に一任いたします。

申告日 (西暦) 年 月 日

申告者署名

(別紙)

自己申告書の欄が足りない場合に記入できなかつたものについてご記入ください。

申告者氏名 :

〈申告事項〉

- 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額
 - 株の保有とその株式から得られる利益（就任時前年度1年間の本株式による利益）
 - 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬
 - 企業や営利を目的とした企業や団体より会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）
 - 企業や営利を目的とした企業や団体よりパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料
 - 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費
 - 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学（奨励）寄付金
 - 企業などが提供する寄付講座
 - その他の報酬（研究とは無関係な旅行、贈答品など）

*記載項目数が足りない場合はコピーしてください。